

どう活かす?どう守る? みんなに愛される国立公園の未来形

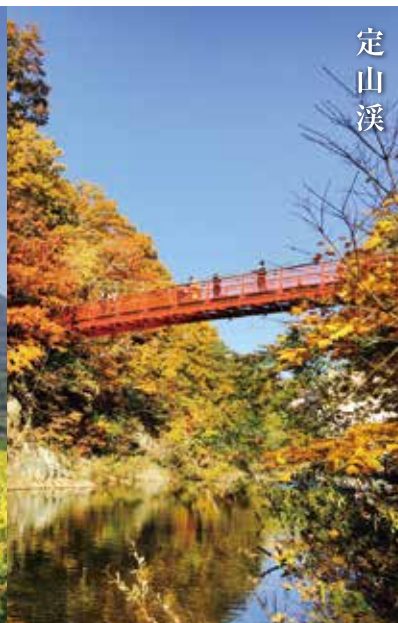
～支笏洞爺国立公園指定70周年シンポジウム～



登別



羊蹄山



定山溪



支笏湖

支笏ガイドハウスかのあ

日時

2019年9月28日(土)
13:00-16:30

開場

12:00

会場

洞爺湖文化センター

(虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉142)

※プログラムの内容は裏面をご覧ください

記念
エコバックが
もらえる

参加費
無料

事務局

環境省北海道地方環境事務所

支笏洞爺国立公園に関する情報はこちら

URL <https://www.env.go.jp/park/shikotsu/>

共催：環境省北海道地方環境事務所・洞爺湖町・杜警町

後援：国土交通省北海道開発局札幌開発建設部・国土交通省北海道開発局小樽開発建設部・国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部・北海道石狩振興局・北海道後志総合振興局・北海道胆振総合振興局・札幌市・苫小牧市・千歳市・登別市・恵庭市・伊達市・ニセコ町・真狩村・喜茂別町・京極町・倶知安町・白老町・一般社団法人国立公園支笏湖運営協議会・一般社団法人千歳観光連盟・一般社団法人定山溪観光協会・一般社団法人苫小牧観光協会・一般社団法人恵庭観光協会・一般社団法人洞爺湖温泉観光協会・一般社団法人登別国際観光コンベンション協会・NPO法人洞爺まちづくり観光協会・NPO法人そうべつ観光協会

協力：シーニックバイウェイ北海道支笏洞爺ニセコルート運営代表者会議・UWクリーンレイク洞爺湖

どう活かす?どう守る? みんなに愛される国立公園の未来形

～支笏洞爺国立公園指定70周年シンポジウム～

開催概要

支笏洞爺国立公園は札幌市、苫小牧市、千歳市、登別市、恵庭市、伊達市、ニセコ町、真狩村、喜茂別町、京極町、倶知安町、洞爺湖町、壮瞥町、白老町の6市7町1村にまたがり、定山溪地域、支笏湖地域、羊蹄山地域、洞爺湖地域、登別地域の5地域に分かれています。

このシンポジウムは支笏洞爺国立公園が本年5月16日に指定から70周年を迎えたことを機会として開催するものです。本シンポジウムは、「どう活かす?どう守る? みんなに愛される国立公園の未来形」を全体のテーマとして、地域の国立公園関係者の皆さんと一緒に支笏洞爺国立公園の現状を見つめ直し、本公園の価値を発見・再認識し、地域の大切な自然であり観光資源でもある今後の支笏洞爺国立公園のあり方について考える機会とするものです。

時間	プログラム
13:00	開催挨拶 北海道地方環境事務所 所長 三村 起一
13:05 13:25	第一部 令和元年度自然公園関係功労者環境大臣表彰
13:30 14:15	第二部 基調講演1 「国立公園 ～地域で活かし、守る日本の宝～」 講師：(一財)自然公園財団 専務理事 阿部 宗広 氏
14:15 15:00	基調講演2 「人々の経験をより豊かにするには —ミュージアムでの先進的なプロジェクト」 講師：ミュージアムアドバイザー 染川 香澄 氏
15:00 15:10	休憩
15:10 16:30	パネルディスカッション テーマ 「支笏洞爺国立公園 指定100周年に向けて」 趣旨 2つの基調講演の内容を踏まえ、国立公園内の各地区関係者が、支笏洞爺国立公園についてどのような自然・景観の保護、利用・サービスの提供、管理運営を行い、どういった空間に作り上げていくか、指定100周年に向けて、議論する。 登壇者 コーディネーター = 阿部 宗広 氏 パネリスト = 染川 香澄 氏 洞爺湖町長 真屋 敏春 氏 (一社)登別国際観光コンベンション協会 会長 唐神 昌子 氏 (株)NAC 代表取締役 ロス・フィンドレー 氏 (一社)国立公園支笏湖運営協議会 会長 佐々木 義朗 氏
16:30 16:35	閉会挨拶 壮瞥町長 田鍋 敏也